

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第11回定期総会開催

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくらう

6月17日（金）、労働会館において（一社）島根県労働者福祉協議会第11回定期総会が開催されました。出席は14会員、代議員27名でした。総会は、連合島根の服部智香代議員（高教組）を議長に選出し、成相理事長の挨拶の後、来賓の丸山島根県知事より「労福協が労働者・生活者の福祉のために尽力いただいていることに感謝する。島根県は就労支援業務を労福協に委託しているが、働く側の目線に立った丁寧な支援をいただいていることに併せてお礼申し上げます。経済環境や働く人の環境は厳しいものがあるが、国の政策が地方にも波及するよう県としても声を上げていきたい。本日の総会を通じてこの1年、一層活躍されるよう祈念する」との祝辞を受け、議事に入りました。



服部議長



丸山知事

第1号～第4号、第6号、第7号議案を福間専務が、第5号議案を澤田理事が提案し、監査報告は青木監事が「いずれも適正に処理されていること、また、公益目的支出計画実施報告についても計画に基づいた活動と支出がなされていること」を報告しました。

議案について特段の意見・質問は無く全議案が全会一致で承認され、スローガン採択の後、15時30分に閉会しました。



〈議 事〉

第1号議案 「2021年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
 第2号議案 「2022年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
 第3号議案 「2022年度会費の金額に関する承認の件」

第4号議案 「2022年度役員報酬の総額に関する承認の件」
 第5号議案 「役員補充選任の件」
 第6号議案 「退任役員への役員退任慰労金支給の件」
 第7号議案 その他

理事長挨拶（要旨）

2月にロシアがウクライナに侵攻して4カ月が経とうとしているが、特に東部・南部で壊滅的な被害を受けて多くの国民が言われなき攻撃によってお亡くなりになったり家族が離散している状況は皆さんがご承知のとおりである。私たちはいかなる理由があろうとも平和と人権が守られる国際社会を求める運動を継続しなければならないと思っている。

この1年の労福協事業を振り返ってみると、くらしサポート事業では島根県からの補助金の増額もありコロナ禍の中での相談に対応してきた。地域の生活相談が8割増加するなど現下の状況に対応するものとなった。就職支援のサポートでは、女性就労支援で女性の社会参加に貢献するとともに島根県での労働力の向上や定着についても順調に進んでおり、公益支出計画の支出を加味しても若干の黒字を計上することができた。皆さんのご協力に感謝したい。

さて、今の日本経済はロシアの影響による原材料、穀物、半導体などの調達難から物価の高騰を招き、さらに円安の追い打ちもあって値上げが続いている。



成相理事長

さらに雇用保険や厚生年金の適用拡大など今後働く人への可処分所得の減少によって買い控えや消費の冷え込みが懸念される中、スタグフレーションを引き起こすことが無いよう注視している。現況を見ると年収200万円以下のワーキングプアと言われる皆様方、そして子供の貧困が増え、ジニ係数は大きくなっている。政治は今こそ低所得で生活困難な人への即効性のある対策と賃金を引き上げるための中小企業への支援が強く求められていると考える。

労福協は超少子高齢化で人口減少が進む社会に向けて、一つは「家族で支えるシステム」から「地域・社会で支えあうシステム」の構築、二つ目は生活困窮やワーキングプアなどの格差と貧困をなくすこと、揺らぐことのない社会制度の確立、AIなどの技術革新が進んでも雇用を確保すること、これらすべてが持続可能な社会でなくてはならないと考える。労福協は組織のあるなしを問わず、全ての働く人の生活の改善と安定のため助け合い支えあう組織である。そのために政策や制度の強化を求めていきたいと思っている。加えて労働者福祉事業団体の役割を強化し組織の無い一般企業の労働者にもこの取り組みを進めていきたいと考えている。本日、定期総会での皆さんの熱心なご議論をお願いして挨拶としたい。

2022年度 一般社団法人島根県労働者福祉協議会役員体制

役員名	名前	出身会員
理事長	成相 善朗	連合島根
副理事長	仲田 敏幸	中国労金
副理事長	原田 圭介	こくみん共済 coop
専務理事	福間 三郎	員外
理事	烏田 政己	島根県生協連
理事	須田 晋次	連合島根
理事	島田 一英	連合島根
理事	乗本 克己	連合島根
理事	門脇 直人	連合島根
理事	岸本 武士	連合島根
理事	景山 誠	連合島根
理事	安達 恵	安来地区労福協
理事	澤田 拓也	松江地区労福協
理事	宇田川力男	雲南地区労福協
理事	妹尾 慶彦	出雲地区労福協
理事	柿田 賢次	大田地区労福協
理事	清重 勝也	江津地区労福協
理事	岡本 章夫	邑智地区労福協
理事	竹内 正行	浜田地区労福協
理事	大森 潤一	益田地区労福協
理事	松岡 隆介	隠岐地区労福協
監事	青木 政史	連合島根
監事	前田 陽生	連合島根
監事	赤名 正子	中国労金

下線表示は、新任役員（敬称略）

【今総会で退任された役員】（敬称略）

錦織 泰治 理事（連合島根）

矢野 哲也 理事（出雲地区）

三島 雅史 監事（中国労金）

～長い間お世話になりました。～

フードバンクしまね「あったか元気便」へ
中国労働金庫が寄付金を贈呈

ろうきんが取り組む「ろうきんをご利用いただくことで社会に貢献できるしくみ」における「セミナー開催による寄付」の寄付先に「フードバンクしまねくあったか元気便」が選ばれ、6月1日（水）、中国労働金庫島根県営業本部・仲田本部長よりフードバンクしまね・春日代表に73,000円の寄付金が贈呈されました。

ろうきんでは、2012年より「ろうきんをご利用いただくことで社会に貢献できるしくみ」を実施しており、教育ローン、カードローンや積立預金の1契約に対し労金がいづらかの支援金を負担し、その支援金を「いのちの電話」等に寄付しています。2021年度は新たに「セミナー開催による寄付」が加わり、その支援金の寄付先に「フードバンクしまねくあったか元気便」が選ばれたものです。

仲田本部長は「ろうきんには他にNPO寄付システムもあり、応募を検討していただければと思う。また、今後もボランティアの派遣を含め『フードバンク』の活動に協力していきたい。」と述べられました。これに対し春日代表は「温かいご支援にお礼申し上げる。今後とも『フードバンク』の活動を広げていき子供たちの食や自立を支援していきたい。」と感謝の意を示されました。（「ろうきんをご利用いただくことで社会に貢献できるしくみ」についてはニュース本号においても紹介しています）



左 仲田本部長 右 春日代表

2022年度ライフプランセミナー開催のご案内

2022年度もライフプランセミナーを開催いたします。感染症予防対策を実施しながらの開催となりますが、皆様のご参加をお待ちしております。

詳細は折込み・HP等でご案内します。

【開催日時・会場】

浜田会場 9/4日(日) 9:30～12:00 いわみーる

出雲会場 10/2日(日) 9:30～12:00 ニューウェルシティ出雲

松江会場 10/23日(日) 9:30～12:00 くにびきメッセ

島根県補助金事業
くらし・仕事
第7回
in大田
悩み事
出張相談会

お気軽にご相談ください！

一緒に解決、秘密厳守、無料相談

相談日 2022年7月22日(金)、23日(土)

相談日 0120-506-629

お問合せ先 相談日以外 0120-969-234
(月～金 10:00～16:00)

相談時間 22日(金)10:30～17:00 23日(土)9:30～16:00

場所 中国労働金庫大田代理店 2F 大田市大田町大田 1287-5
「くらしサポートセンター島根」

主催：(一社) 島根県労働者福祉協議会 (ろうふくきょう) 松江市御手船場町 557-7・労働会館内



中国労働金庫第19回通常総会開催される

～新型コロナウイルス感染防止対策のため 今回もWeb会議システムにより開催～

中国労働金庫の第19回通常総会が、6月24日（金）13時より中国労金本部および各営業店計38会場を結んでのWeb会議システムにより、臨時代議員ほか173会員（委任会員 2,157会員、合計2,330会員）が各会場に出席される中で開催されました。



今回の総会では、「全力！お役立ち宣言！！ - 伝えます <ろうきん> だからできること -」をスローガンに展開している第7期中期経営計画の初年度となる2021年度業務報告や、第7期中期経営計画の中間年度となる2022年度事業計画などが提案され、全議案が満場一致で採択されました。

2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大が長期化し引き続き推進活動が制限される中でも、会員・利用者のご協力により預金残高・融資残高増加額ともに計画を上回り、収支計画も達成することとなりました。会員・利用者の皆さまのご支援・ご協力に改めて深く感謝申し上げます。

なお、今回は役員改選期ではないことから島根県からは、仲田常勤理事（電力総連）、木下理事（自治労）、多久和監事（電機連合）が引き続き就任されています。

第7期中期経営計画にあるとおり中国ろうきんの「めぐす姿」は、『対面』による『人』と『人』の繋がりを大切にし、会員・間接構成員とそこにご家族の期待に応える『お役立ち』をお届けすることです。また、第7期中期経営計画は「持続可能なビジネスモデル」を構築していく3年間と位置付けられています。「めぐす姿」を実現させるための具体的な取組みを、推進委員会をはじめとして会員および関係団体と <ろうきん> が引き続きしっかりと連携しながら今年度も各地区において着実に推進することで、ろうきん運動のさらなる活性化につなげていきましょう。

<ろうきん> をご利用いただくことで 「社会に貢献できるしくみ」

<ろうきん> の対象商品をご利用または指定のセミナーを開催いただくことで、「仲間の希望」につながります。

<ろうきん> 商品のご利用・ご契約実績、セミナー開催実績に応じて、<ろうきん> が「いのちの電話」、「ほほえみ基金」、「社会貢献団体」へ寄付をいたします。お客さまのご負担はございません。



**産別代表者会議、地区労福協代表者会議、各地区総会・
労済（ろうさい）部会総会にて2021年度活動計画を討議**



2022年5月18日(水)～6月6日(月)において、産別代表者会議・地区労福協代表者会議・各地区総会・労済（ろうさい）部会総会において、全体で174名の出席をいただき、2022年度活動計画等について説明・討議を行いました。

こくみん共済coopは、2022年度からの4年間を「中期経営政策2022-25～変革と創造～」として活動の展開、島根推進本部2022年度の最重点活動として「契約点検」活動を一年間通じ展開してまいります。

各会員の皆さまの引き続きのご協力をお願いいたします。

<主な討議内容>

- ・こくみん共済coop 中期経営政策2022-25～変革と創造～<組合員討議案>
- ・こくみん共済coop 2021年度の主な取り組み課題<組合員討議案>
- ・島根推進本部2020年度活動経過報告
- ・中四国統括本部・島根推進本部「2021年度推進活動計画」
- ・「島根推進本部」協力団体特別業務の整理の方向性



共済ショップ出雲店 移転リニューアルOPENして1周年を迎えました

共済ショップ出雲店につきまして昨年6月移転リニューアルオープンして1周年を迎えました。

移転リニューアル以降、多くのお客様が加入・相談にお越しいただいています。

各種共済加入・お見積もりを、共済ショップ出雲店でしてみませんか。これからも、地域に愛される「共済ショップ」を目指してまいります。引き続きのご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

[共済ショップ出雲店情報]

出雲市天神町 513-6 TEL 0853-21-0631

[営業時間]

10時～16時〔土・日・祝日を除く〕



**島根県労働者共済生活協同組合第66回通常総代会
こくみん共済coop 島根推進本部第5回組合員代表者会議
開催について**

島根県労働者共済生活協同組合第66回通常総代会ならびにこくみん共済coop島根推進本部第5回組合員代表者会議を、以下のとおり開催します。

コロナ禍ではありますが、昨年開催した形式を踏襲し感染防止対策をおこない実施してまいります。

<開催日時>

2022年7月28日(木) 13時～

<開催場所>

労働会館4階 401号室



写真は昨年開催状況

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

公式キャラクター
ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神のもとつき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 島根推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 (島根県労働者共済生活協同組合)